

北海道総合計画の推進状況について

- 北海道総合計画の推進管理に当たっては、毎年度の政策評価を通じ、政策体系に沿って推進する106の施策について、計画に掲げる指標の進捗状況をはじめ、重点戦略計画や特定分野別計画などを含めた推進状況の一体的な管理を行うこととしている。
- 平成28年度及び29年度に実施した政策評価（基本評価）では、「概ね順調に展開」の施策が半数以上を占めているが、一部の施策については指標の達成状況が低調であるなど、効果的な取組に向け検討を要する施策もあることから、総合計画のめざす姿の実現に向け着実かつ効果的に取組を進める必要がある。

【総合計画の政策体系と政策評価の関係】

総合計画の政策体系	分野（3）（大項目）	①生活・安心	②経済・産業	③人・地域
	政策の柱（21） （中項目）	7つの政策の柱 「安心して子どもを産み育てることができる環境づくりの推進」など	7つの政策の柱 「農林水産業の持続的な成長」など	7つの政策の柱 「協働によるまちづくりの推進や地域コミュニティの再構築」など
	政策の方向性（53） （小項目）	17の政策の方向性 「結婚や出産の希望をかなえる環境づくり」など	18の政策の方向性 「潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり」など	18の政策の方向性 「地域で互いに支えるまちづくりの推進」など
	指標（73）	21の指標 「合計特殊出生率」など	27の指標 「食料自給率（加リ・バー）」など	25の指標 「できれば今と同じ市町村に住んでいたい」と考える人の割合」など
政策評価	施策（106）※	54の施策 「結婚・出産環境支援の充実」など	52の施策 「高付加価値農業の推進」など	50の施策 「地域政策の推進」など

※総合計画の政策体系における重複分を含めると156施策

【政策評価の結果】

各部局等が推進する106施策について、成果指標の達成状況や取組の実績・成果を点検・検証し、評価を行い、成果指標の達成状況などにおいて課題等が認められた施策については、今後の対応の方向性などを整理し、必要な見直しを行うこととしている。

年度	施策数	目標の達成に向けた今年度の進捗状況		
		概ね順調に展開	課題等はあるが引き続き推進	遅れ・未着手があり改善が必要
28	106	67	39	0
29	106	62	44	0

（参考）評価の区分

概ね順調に展開	目標の達成に向けて、概ね順調に必要な取組が展開されている
課題等はあるが引き続き推進	目標の達成に向けて必要な取組が展開されているが、課題等を有しており、効果的な取組の検討を含め、引き続き推進する施策
遅れ・未着手があり改善が必要	目標の達成に向けて明らかな遅れが見られ、必要な取組に着手していないなど、見直しや改善を要する施策